

教育事業名	平成２９年度教育事業																															
	教員免許状更新講習 「学級指導・学級経営に活かす自然体験活動」																															
事業の趣旨	教員が体験活動の意義について理解するとともに、児童の集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な体験活動指導技術について実習を通して身に付ける。また、学習指導要領における体験活動の取扱いを理解し、教育課程の編成や教育活動に取り入れる方法を講義や実習を通して習得する。																															
対象者	平成３１年３月３１日及び平成３２年３月３１日に修了確認期限を迎える小・中学校教諭30名 （その他の校種の方も、受講を希望する場合は受け付ける。）																															
実施期間	平成３０年２月１０日（土）～平成３０年２月１１日（日）選択領域１８時間分																															
参加者／定員	４９／３０																															
活動プログラム	2月１０日（土） <table> <tr> <th></th><th>内容</th><th>講師</th></tr> <tr> <td rowspan="3">午前</td><td>開会行事、オリエンテーション</td><td></td></tr> <tr> <td>講義「子供の意欲・健康に関する生活習慣の重要性」</td><td>国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 久保 まき</td></tr> <tr> <td>講義「学校教育の現状と課題」</td><td>室戸市教育委員会 教育長 谷村 正昭 氏</td></tr> <tr> <td rowspan="3">午後</td><td>演習「学級経営に活かせる体験活動の指導法」</td><td>国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職兼事業推進係長</td></tr> <tr> <td>実習「野外炊事」</td><td>国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 竹島 稔</td></tr> <tr> <td>講義「安全管理」</td><td>国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職兼事業推進係長 高瀬 宏樹</td></tr> </table> 2月１１日（日） <table> <tr> <th></th><th>内容</th><th>講師</th></tr> <tr> <td rowspan="2">午前</td><td>講義「体験活動の意義と学習指導要領」</td><td>四国学院大学総合教育研究センター 教授 清水 幸一 氏</td></tr> <tr> <td>講義・実習「ジオパークを活かした自然体験活動の指導法」</td><td>室戸ジオパーク推進協議会 地理専門員 中村 有吾 氏</td></tr> <tr> <td rowspan="2">午後</td><td>履修認定試験</td><td>国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 竹島 稔</td></tr> <tr> <td>閉会行事</td><td>久保 まき</td></tr> </table>			内容	講師	午前	開会行事、オリエンテーション		講義「子供の意欲・健康に関する生活習慣の重要性」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 久保 まき	講義「学校教育の現状と課題」	室戸市教育委員会 教育長 谷村 正昭 氏	午後	演習「学級経営に活かせる体験活動の指導法」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職兼事業推進係長	実習「野外炊事」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 竹島 稔	講義「安全管理」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職兼事業推進係長 高瀬 宏樹		内容	講師	午前	講義「体験活動の意義と学習指導要領」	四国学院大学総合教育研究センター 教授 清水 幸一 氏	講義・実習「ジオパークを活かした自然体験活動の指導法」	室戸ジオパーク推進協議会 地理専門員 中村 有吾 氏	午後	履修認定試験	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 竹島 稔	閉会行事	久保 まき
	内容	講師																														
午前	開会行事、オリエンテーション																															
	講義「子供の意欲・健康に関する生活習慣の重要性」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 久保 まき																														
	講義「学校教育の現状と課題」	室戸市教育委員会 教育長 谷村 正昭 氏																														
午後	演習「学級経営に活かせる体験活動の指導法」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職兼事業推進係長																														
	実習「野外炊事」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 竹島 稔																														
	講義「安全管理」	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職兼事業推進係長 高瀬 宏樹																														
	内容	講師																														
午前	講義「体験活動の意義と学習指導要領」	四国学院大学総合教育研究センター 教授 清水 幸一 氏																														
	講義・実習「ジオパークを活かした自然体験活動の指導法」	室戸ジオパーク推進協議会 地理専門員 中村 有吾 氏																														
午後	履修認定試験	国立室戸青少年自然の家 企画指導専門職 竹島 稔																														
	閉会行事	久保 まき																														

活動の様子

1月10日(土)



講義「子供の意欲・健康に関する生活習
の重要性」



講義「学校教育の現状と課題」



演習「学級経営に活かせる体験活動の
指導法」



実習「野外炊事」(講義)



実習「野外炊事」(事前準備)



実習「野外炊事」



実習「野外炊事」



実習「野外炊事」(食事の完成)



講義「安全管理」

1月11日(日)



講義「体験活動の意義と学習指導要領」



講義「ジオパークを活かした自然体験活動の指導法」



荒波オーケストラ(室戸岬)



そっくりさんを探せ(室戸岬)



地質・地形観察(室戸岬)



タービダイトの見学(室戸岬)

事業の成果

本講習は平成31年3月31日と平成32年3月31日が修了確認期限となる対象者の募集、事業実施となった。

1日目は「子供の意欲・健康に関する生活習慣の重要性」や「学校教育の現状と課題」「安全管理」の講義と、「学級経営に生かせる体験活動の指導法」の演習、「野外炊事」の実習を実施した。「学級経営に生かせる体験活動の指導法」では、体験学習の学習サイクルに沿って、「木」のつく漢字探しやフープを使っのゲーム等を実施した。「野外炊事」では、各学校が防災教育に力を入れていることから災害時を想定して水の使用量を制限し、災害救助用炊飯袋を使っの炊飯と、ジッパー付き袋を使っカレー作りに取り組んだ。受講者は班で互いに話し合い、工夫し合いながら調理をしていた。

2日目は「体験活動の意義と学習指導要領」や「ジオパークを活かした自然体験学習の指導法」の講義や演習を実施した。「ジオパークを活かした自然体験学習の指導法」では、「室戸ユネスコ世界ジオパーク」を教材に、室戸岬の体験学習プログラムを実際に体験しながら歩いた。「荒波オーケストラ」では五感を使った自然体験、「そっくりさんを探せ」では観察する力やグループでの協力、「地質・地形観察」では小道具の利

事業の課題	用、「亜熱帯性樹林」では大地・生態系・文化のつながりを体験できた。演習と講義を通して参加者同士のコミュニケーションも深まり、体験活動の効果について実感することができた。 受講後の「免許状更新講習受講者評価書」の評価を見ると、「総合評価」「よい」が79.6%、「だいたいよい」が20.4%であった。講習内容についての満足度はかなり高い評価を得ることができた。 受講者からは、インフルエンザ等の感染症が心配なこの時期を避けてほしいという声もある。修了確認期限が平成32年3月31日である受講対象者が多いことを考慮し、来年度は8月に2泊3日、2月に1泊2日で実施する予定である。 本年度の成果と課題を踏まえ、参加者の要望も取り入れながら充実した講習になるように運営の改善、講習内容の検討を行っていきたい。
---------------------	---